

社会教育主事講習を受講された動機は？

現在勤務している会社の業務に加え、青年会議所(JC)の活動に携わる機会を得ました。充実した活動を終え、何かを求めていた時期に知人のSNSを通じて社会教育士のことを知りました。「教育」のことはあまり分かりませんでした。会社としてCSR(企業の社会的責任)を考える中でこの学びは有効だと思ったのが受講のきっかけです。

また、私が受講した島根大学での社会教育主事講習の夜間・オンライン中心のスタイルも決め手となりました。

受講をとおして、どんな学びや気づきがありましたか？

講習中に学校の先生と接する中で、外部とのつながりが持ちにくいこと、時間がないこと、やはり受験中心の学習にならざるを得ないことなど先生方の不安等に気づくと同時に、先生方の教育に対する熱量や想いに触れました。

社会教育士として、これまでの経験や人脈を生かしながら、間に立って、地域や企業等とそれぞれの「通訳」をする者がいることが重要だと感じました。

受講後、社会教育士としてお仕事で意識していることはありますか？

企業として、利益を求めることは当然です。ですが、地域に開かれた店舗づくりや地域貢献活動等をとおして出会った方々から、「この人からクルマを買いたい。」「このお店から買いたい。」と思っただけなど、皆さまから「選ばれる店舗・会社」にしていきたいと考えています。

また、日常業務の中で人材育成や環境を整えることなど、マネジメントの部分はより意識しています。



みなさんに一言

仕事や家庭と両立しながらの受講ですので、誰にでも社会教育主事講習の受講を勧めることは難しいですが、同じ会社の中で思いを同じくする仲間が受講し社会教育士となりました。地域から求められる店舗とは何か、一緒に考えていきたいですね。そして地域貢献活動をとおして出会った子供たちが、車を買ってくれたり一緒に働けたりできたらいいですね。



おとべ
乙部

ひろたか
宏隆 さん

島根の国しまねの社会教育導き人

島根トヨペット株式会社
安来店 店長 兼 松江地区法人担当

令和5年度
島根大学社会教育主事講習修了